

NPO法人 体育とスポーツ図書館がお届けする「体育の日」企画

愛知が生んだ女性オリンピック展

日本における女性選手のオリンピック初参加は、陸上競技の人見絹枝さんが日本選手団で唯一1人の女性選手として出場した1928年第9回アムステルダム大会に遡ります。それから88年が過ぎた今夏、第31回リオデジャネイロ大会には、日本から164名(日本選手団の49%)の女性選手が参加しました。このうち21名が愛知にゆかりのある選手です。

愛知はこれまでも多くのオリンピックを送り出してきました。その歴史を振り返ると1936年ベルリン大会で日本女性として初の金メダルを獲得した水泳・平泳ぎの前畑秀子さん、1940年東京大会返上によって幻のオリンピックとなった陸上・槍投げの矢田香子さんなど、女性スポーツの土台を築く時期に活躍した選手が多くいたことに気がつきます。とくに名古屋市にある椋山高等女学校（現在の椋山女学園）に在籍していた前畑さんは、戦前の女子水泳界及び人見亡き後の女性スポーツを牽引していた人物の1人ともいえるでしょう。

本展示では、愛知から誕生した女性オリンピックに着目し、愛知における女性とオリンピックの歴史を紐解いてみたいと思います。そこには、これまで目にすることのなかった選手たちの姿があるかもしれません。



[開催日時] 平成28年10月10日(月)～16日(日), 21日(金)～23日(日)
午前10:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)

[会場] NPO法人 体育とスポーツの図書館
〒444-2424 豊田市足助町城山49-2

[入館料] 無料

[展示内容] ◇「愛知が生んだ女性オリンピック」の足跡とプロフィール
◇オリンピック関連書籍や映像、資料
◇記念バッジや1964年東京五輪聖火ランナーのユニフォームなど

[問い合わせ] Tel: 0565-62-3500 (金・土・日のみ)
Mail: sports@asuke.aitai.ne.jp
ホームページ: <http://sportslibrary.blog65.fc2.com/>

主催 NPO法人「体育とスポーツの図書館」、後援：豊田市・豊田市教育委員会